

INACHO ROTARY WEEKLY NEWS

事務所：長野県伊那市狐島4288番地 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
 会長：小川秋實 副会長：唐澤敏治 幹事：小向誠一



2014-2015 国際ロータリーのテーマ

ロータリーに輝きを

Light up Rotary

2014-2015 RI会長
 デイリーC.K.ホアン
 台湾台北



第1277回 アオギリ例会 平成26年8月5日(火)

『アオギリ例会』

11:30より高尾公園「被爆アオギリ二世」前にて

- ・小川会長挨拶
- ・黙祷

『通常例会』

12:30より例会場にて

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 君が代・奉仕の理想・四つのテスト 馬場秀則ソングリーダー



■ ゲスト・ビジター紹介 支援留学生 沈昱東 (シン リトウ) さん



■ 会長談話 小川秋實会長



本日はアオギリ例会で、高尾公園に植樹した被爆アオギリの前で平和を願い黙祷しました。69年前の明日、広島に原爆が落とされ、「75年間は草木も生えぬ」といわれたときに、爆心地から1.3Kmのところまで被爆した4本のアオギリのうち3本が奇跡的に助かり、翌年芽を吹きました。そのアオギリから生まれた苗木は、世界各地に配布され、平和のシンボルとして植樹されています。当クラブは昨年5月この苗木の贈呈を受け、当時の矢野会長が世話役となって高尾公園に移植しました。長野県のロータリークラブでは当クラブが初めてです。なお、原爆投下を命令したトルーマン大統領の孫の手により、トルーマン図書館の庭にも植樹されています。

「奉仕の理念」の中身は、第1モットーとして「超我の奉仕」、第2モットーとして「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる」と定められています。「超我の奉仕」は「service above self」の訳で、「超我」は「above self」を日本語に訳すために新しく作った言葉です。そのためか、意味が難解です。このモットーが生まれた経緯を調べてみると、ミネアポリスのクラブで、会員同士の相互扶助をさらに広げると共に、ロータリアン以外の人にもその対象にしようということで「Service, not self」という言葉を使っていました。ところが、自分自身を二の次にしておくのはよいとしても、それを完全に否定するのはどうかという意見が出て、それなら「Service Above Self」にしようということになりました。すなわち、「自己を犠牲にして他人にサービスすることではなく、「自らをさておいて他にサービスしよう」ということです。米山梅吉翁は、「サービス第一、自己第二」と訳しています。

第2モットーも、「最善のサービスをすれば、結果として最大の利益が得られる」と訳したほうがわかりやすいと思います。クロネコヤマトの元社長・小倉昌男さんはロータリアンで、宅急便を始めるにあたって「サービスが先、利益は後」というスローガンを掲げ、「利益は考えなくてよい、約束した日時に間違いなく届けろ」といって続けました。このサービスの価値が認められた結果、利益が出ています。まさに、ロータリーの「奉仕の理念」を実践したものだと思います。

■ 慶 祝 8月誕生日祝い ・30日 橋爪多津男会員

■ ニコニコボックス

- ◆小川秋實 クラブ大勢の方と一緒に被爆アオギリの前で平和を祈念しました。
- ◆唐澤稔 シン リトウさん歓迎致します。伊那祭りも無事終わりホットしています。体力をつけて夏を乗りきりましょう。
- ◆矢野昌史 高尾公園のアオギリの丘へ来てくださった皆様、アオギリの成長を見ていただきありがとうございました。
- ◆池田幸平 大萱公民館が無事竣工しました。今度は厳しい塩見小屋の荷上げが今日から始まりました。

(発表 平澤理委員)

■ 幹事報告 小向誠一幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

■ 委員会報告

・高尾公園のアオギリについて アオギリ管理者 矢野昌史会員



2013年5月17・18日に「世界平和フォーラムー広島」のタイトルで広島において国際会議が行われました。その会議の中で『平和を愛する心』、『命あるものを大切にする心』を後世に継承しようと話し合われました。そして被爆地より1.3キロ離れたところのアオギリの木が半分焼けたにも負けず生き残り、その木の実から育ったアオギリを「被爆アオギリ二世」と名付けました。

平和を愛し、命の大切さを知ってもらうため「被爆アオギリ二世」の配布の知らせがホストRI第2710地区・広島よりありました。植樹する条件として管理人と植樹場所を知らせるということでした。私が当クラブの会長の時、住んでいる近くの公園が条件を満たすのに最適だったので、引き受け植樹いたしました。

皆さんに「被爆アオギリ二世」を理解し大切にしてくださいよう看板を立て、枯らさないよう日々管理に努めております。寂しくないように桐の木2本、ドーダンツツジやバラを13本ほど植えておきました。現在「被爆アオギリ二世」は2m以上に伸び元気に育っています。



・「ロータリーの友」8月号紹介 雑誌担当 鈴木一比古委員



8月は会員増強月間 『同好会を生かして、会員増強!』
会員維持に同好会活用

・名古屋東南RCは、6つだった同好会が20以上に増えたようです。

クラブ奉仕委員会がクラブの活性化と会員維持のために、同好会活動に重点を置いた

結果のようです。

茶の湯、ゴルフ、コーラス、マーじゃん、囲碁、俳句など以前からあった同好会に加え、グルメの会、ワインの会、川由の会（日本酒）、愛唱会（カラオケ）、旅行同好会、魚釣り同好会、陶芸の会、書道の会などなど。

結果として、同好会が会員増強に大いに貢献したようです。

- ・相馬RC そうま相撲甚句会
- ・帯広西RC 銘酒会の和食を愛する会
- ・福岡西RC 博多お座敷勉強会
- ・諫早RC ランブリング同好会

我が伊那中央RCも参考にしてみては？

■ 出席報告

会員数33名 出席免除会員8名 長欠会員2名 本日出席者23名
事前メイク2名 出席率89.29% 前回出席率 修正なし (発表 井上修委員)

■ 点 鐘

13:30

8月19日(火)

点鐘 12:30 場所 海老屋料理店

クラブフォーラム(会員増強・プログラム委員会)

佐藤賢司地区会員増強委員長の卓話